

グローバル・アクション・チーム

グローバル奉仕チーム（GST）会則地域副リーダー

任期 3年間。ただし評価を受け、実績に基づき再任または解任が決定されます。

役職の概要 GST会則地域副リーダーは、奉仕に焦点を当てて、GST会則地域リーダーと協力してグローバル・アクション・チームの取り組みを推し進めます。担当の会則地域における奉仕プログラムの取り組み、成果や課題について深く理解することになります。担当地域のリーダーとコミュニケーションを取り、彼らに耳を傾け、地域独自の課題について理解することが、成功する鍵となるでしょう。奉仕でライオンズを結びつけ、ライオンズを国際的な人道上のニーズを満たす最前線に立たせるという、誇りある務めです。

成功へのアクション

- グローバル・アクション・チームの会則地域リーダー、GLT および GMT 会則地域副リーダーと連携し、指導力育成、会員増強、人道奉仕の拡大に重点を置いた取り組みをさらに推し進める。
- LCIF のリソース活用、パートナーシップ、資金獲得の取り組みを最大化するため、GST 会則地域リーダーと協力して、グローバル・アクション・チームのあらゆるレベルでの LCIF コーディネーターの連携を促す。
- 国際協会の新たな奉仕フレームワークを推進、支援する。
- GST 会則地域リーダーおよび国際協会スタッフと成功事例、機会、ニーズを分かち合う。
- エリアリーダーに開発プランを提出させる。
- エリアリーダーの開発プランに関係する進捗状況報告を監視し、定例理事会の前までに会則地域リーダーに提出させる。
- 四半期ごとに E メールや電話でエリアリーダーと連絡を取り、成果を確認すると共にニーズや課題を突き止める。
- エリアリーダーに継続的な支援や指導を行う。
- 適切な情報を作成し、エリアリーダーに配布する。
- グローバル・アクション・チームの取り組みに多様な会員を参加させるようリーダーに奨励する。

成功の指標 会計年度終了時に達成すべき項目

- 奉仕事業の実施数および報告数を 5%増加させる。
- 糖尿病関連事業の実施件数を 5%増やす。
- レオクラブの開拓およびライオンズとレオの実地参加型奉仕における協力を前年度より高める。
- 会員 1 人あたり平均で毎月 8 人が奉仕を受けていることを示す。

望ましい要件

- ライオンズに情熱を傾け、LCI フォーワードを効果的に促進し、協会の未来に力を注ぎ込んでいること。
- 過去 5 年間、奉仕事業の指導および企画を経験してきたこと。
- LCIF のプログラム、パートナーシップ、および交付金について精通していること。
- 上級ライオンズ・リーダーシップ研究会、講師育成研究会、またはその他専門的リーダーシップ・プログラムの修了者または講師であること。

- テクノロジー（Eメール、Microsoft Office、MyLCI、国際協会ウェブサイト、ソーシャルメディア）を使いこなせること。

報告体制

- GST 会則地域副リーダーは、グローバル・アクション・チーム GST 会則地域リーダーに報告を行う。
- GST エリアリーダーは、GST 会則地域リーダーに報告を行い、またその複写を GST 会則地域副リーダーに送信する。